

### 3 年国語

#### ◎必修現代文

教科書 p 370～401 の小説「舞姫」を読み、登場人物（豊太郎、エリス、相沢謙吉）の生き方について考えたことをノートにまとめておくこと。

なお、インターネットで「ちくまの教科書 舞姫先生は語る」を検索してみましょう。詳しい解説が載っています。

#### ◎選択現代文

「共通テスト演習現代文」論理第1回、第2回（p 8～27）、文学第1回（p 110～118）の問題を解き、解答（始業式の日配布）を読んで答え合わせをして、休業明け初回授業時に提出する。

#### ◎選択古文4単位

「力をつける古文ステップ3」の第1回～第5回（p 4～13）の問題を解き、解答（始業式の日配布）を読んで答え合わせをして、休業明け初回授業時に提出する。

#### ◎選択古文2単位

使用テキスト「力をつける古文 ステップ3」（数研出版）

2単位なので、50分を1回分とし、毎週2回分進めること。（月曜5．6時間目相当）

目標時間が各回に設定されているので、その時間内に解き、答え合わせを行う。出来ていないものに関して分析を行い、今後の学びのあり方を検討する（目次などに学習ポイントが明示されている）。これを50分で行うこと。第1回～第5回を連休明けまでに学習すること。

（例）4/13（月） ①「都のつと」 ②「源氏物語」 以下同じように計画的に学習すること。

（+αの課題）

「古典 B」（三省堂）教科書の第二部が三学年の範囲なので、第一部のものを音読しておくとよい。本文読解が望ましいが、古典のリズムを刻むと三学年の内容へスムーズに入れるので、ペースを自分で見定めて行う。（読解できない部分があるから勉強するんだという意識にしたい。）

#### ◎選択漢文・古文演習

「力をつける古文ステップ3」の第1回～第3回（p 3～9）、「力をつける漢文ステップ3」の第1回～第3回（p 4～9）の問題を解き、解答（始業式の日配布）を読んで答え合わせをして、休業明け初回授業時に提出する。